

保育園において伝染する恐れのある病気と登園を控えていただく期間

・医師が記入した意見書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園の目安
麻疹	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風しん	発しん出現の数日前から後の5日間くらい	発しんが消失してから
結核		感染の恐れがなくなってから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症(O157など)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
水痘(水ぼうそう)	発しん出現2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症2日前から耳下腺腫脹後5日	耳下腺の腫脹が消失してから
咽頭結膜炎(プール熱)	発熱、充血など症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血・眼脂などが症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから

意見書			
クレセール保育園園長			
		園児氏名	
病名「 」		月 日から登園可能と認めます。	
症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので、		令和 年 月 日	
医療機関		印	
医師名			

・医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園の目安
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
伝染性紅斑(りんご病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発しん		解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと
溶連菌感染症	適切な抗菌治療薬を開始する前と開始後1～2日間	抗菌薬内服後24時間経過していること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
感染症胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているため注意が必要)	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
帯状疱疹(ヘルペス)	水疱を形成している間	全ての発しんが痂皮化してから

登園届

クレセール保育園園長

園児氏名 _____

{医療機関名「 _____ 」において 病名「 _____ 」と診断されましたが、登園の目安を満たし、集団生活に支障がない状態まで回復しましたので登園いたします。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

保護者名 _____

印

・登園届は必要としない感染症

病名	感染しやすい期間	登園の目安
伝染性膿しん(とびひ)	湿潤な発しんがある間	皮しんが乾燥しているか、湿潤部位が覆る程度のものであること
伝染性軟属腫 (水いぼ)		掻きこわし傷から、滲出液が出ている時は被覆すること
頭じらみ	発症から駆除開始し数日間	駆除を開始していること